

# 施 工 仕 様 書

## JIS A 6909 防水形複層塗材E 凸部処理凹凸状吹付け 水性アクリル系仕上げ

素材：

### 使用材料

種 類	材 料 名	ホルムアルデヒド 放散等級	荷 姿
下 塗 材	マルチタイルコンクリートプライマーEPO	F☆☆☆☆	20kgセット
主 材	透湿ファンデラフ	F☆☆☆☆	18kg
上 塗 材	アレス水性弾性アクリル	F☆☆☆☆	15kg

注意：上塗材はつやありのみになります

工 程	材 料 名	工 法	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	塗装間隔 (23℃)	
1	下地調整	15.5.4 下地処理及び 15.5.5 下地調整（別紙）による。				
2	下塗材	マルチタイルコンクリート プライマーEPO アレスエポキシシンナー：0～10%	エアレス スプレー	0.1以上	1	16時間以上 7日以内
*	増塗材	透湿ファンデラフ 希釈率：上水 1～5%	刷毛 ローラー	0.9以上	1	4時間以上 7日以内
3	主材 基層	透湿ファンデラフ 希釈率：上水 3～10%	リシンガン	1.7以上	2	4時間以上 7日以内
4	主材 模様	透湿ファンデラフ 希釈率：上水 0～3%	タイルガン	0.9以上	1	8時間以上 7日以内
5	上塗材	アレス水性弾性アクリル 希釈率：上水 10～20%	エアレス スプレー	0.25以上	2	2時間以上 7日以内

- ・ 施工は、公共建築工事標準仕様書に基づいて施工願います。
- ・ 増塗りは、出隅、入隅、目地部、開口部回り等にはけ又はローラーにより、端部に段差のないように塗りつけます。
- ・ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。
- ・ 製品の取扱いは、それぞれの安全データシート（SDS）に従って下さい。
- ・ ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。